

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	亀岡市役所	代表者名	桂川 孝裕
担当部署	政策企画部	連絡先電話番号	0771-55-9454
担当役職	係長	担当者氏名	佐藤 由紀子
住所	621-8501 京都府亀岡市安町野々神8番地		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	事務局の説明を挟みながら、2時間にわたって、字幕をつけていただき、具体的な事例を交えながら初任者にもわかりやすくDXとは何か、サービスデザイン思考とはどういったものか、なぜ必要なのか、これからオンライン化を推進していくために取組に必要なことな何か、講演いただいた。今回の取組がひとごとではなく、自分たちにも関係のあるメリットのある自分ごとであることが認識してもらえたと考えられる。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日(応募依頼より)	支援内容(応募依頼より)	期日・支援内容の変更あり		
対応日・時間	令和4年5月22日	支援・助言	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
			14時00分	16時00分	0
				活動時間(分)	120

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員(DX推進員及び事務局)	人数 42人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	<p>事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)</p> <p>令和3年度から開始した情報化推進計画により自治体DXを推進することとしており、昨年度はDXについて職員の意識醸成を図る研修を複数回実施した。若手職員を中心にDXやサービスデザインの必要性について理解が深まったものの、実業務への落とし込みには至っていない。今年度取り組んでいく行政手続きのオンライン化や窓口のデジタルを市民にも職員にも喜んでもらえるものとするためには、業務フロー全体をサービスデザイン思考で見直していく必要があり、職員自らがBPRIに取り組んでいく必要がある。</p> <p>支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)</p> <p>各所属から選任された今年度のDX推進員に対して、今年度取り組んでいくオンライン申請拡充に向けて、目指す姿を共有し、今なぜそれに取り組むのかという必要性を理解するとともに、取組に必要なマインドと知識を身に付けてもらう。</p> <p>アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)</p> <p>下記の内容について、オンラインで研修を実施。基本は自席での受講、一部職員のみ集合で実施。当日出席ができなかった職員は録画を視聴することで、研修を受講した。 【研修内容】1自治体DX×サービスデザインで始める「業務の作り方」まずはうれしさからやる 2 行政手続きのデジタル化・オンライン化推進事業について 3 取組を進めていくために</p> <p>支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)</p> <p>初任者にも自治体DX及びサービスデザインの必要性、サービスを開始することが目的ではなく使ってもらえるサービスを提供し改善していくことが重要であることを認識してもらうことができた。また、昨年度から継続してDX推進員となっている職員については、現状に対する課題設定や起こすべきアクションを具体的に考えられる職員がでてきた。</p> <p>具体的な成果物</p> <p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない</p>	

<p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) アンケートの内容と分析結果</p>	<p>取組のキックオフ段階であり、現段階で必要な内容は網羅していただいている。具体的な業務棚卸やBPRについては今後実施していく。</p> <p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>アンケート集計中(研修理解度、取組のイメージ理解度等)</p>	
<p>5-3. 今後の計画</p>	<p>最も当てはまるものリストより選択下さい</p>	<p>①予算は確保済みであり、年度内に推進する</p>
<p>事業の最終的な目指す姿</p>	<p>「来庁しなくていい」「書かなくていい」「来庁しなくても待たなくていい」市役所 (最終目標年次: 令和7年度)</p>	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

